

適切な森林管理と温室効果ガス吸収量増加を支援

約 10 トンのカーボン・オフセットとなる「J-クレジット預金」への預入を実施

株式会社フォーカスシステムズ（東京都品川区、代表取締役社長：森啓一、以下「当社」）は、適正な森林管理による温室効果ガスの吸収量増加につながる事業を支援するため、株式会社商工組合中央金庫の「J-クレジット預金」への預入を実施しました。

J-クレジット預金とは、J-クレジット（森林由来クレジット）によるカーボン・オフセット*が付与される預金です。森林由来クレジットは、間伐等の森林の適切な管理を行うことによる CO2 排出量をクレジットとして国が認証したものです。

当社はサステナビリティ基本方針として、未来から必要とされる会社を目指し持続可能な社会と環境の実現に貢献することを掲げています。その中で省資源・省エネルギーによる CO2 排出の抑制による地球温暖化抑制も推進しています。この度の J-クレジット預金により、約 10 トン分の CO2 排出量がオフセットされる予定です。

* 日常生活や経済活動において避けることができない CO2 等の温室効果ガスの排出について、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせするという考え方

J-クレジット預金の全体像



(出典：商工中金 https://www.shokochukin.co.jp/assets/pdf/nr_241227_01.pdf)

【フォーカスシステムズについて】

1977年に設立され、公共・通信ほか、社会性の高い分野におけるシステム開発・運用に携わるだけでなく、IoT、クラウドや AI 等、時代の流れを見据えたビジネス展開も積極的に推進しています。コーポレートスローガンは“テクノロジーに、ハートを込めて。”人と人とを技術でつなぐ私たちフォーカスシステムズの仕事に、社員ひとりひとりが、情熱と誠意を持って臨む姿勢を込めました。

HP：<https://www.focus-s.com/>

【報道・広報に関するお問い合わせ】

株式会社フォーカスシステムズ コーポレートマネジメント本部 I R・広報部

E-MAIL：koho@focus-s.com

T E L：03-5421-7790